

会報

No. 17 (第 1601 回) 2022 年 12 月 21 日 (水) 18:30~

第 2820 地区 大野治夫ガバナー 地区スローガン “enjoy life ~人生を楽しむ~”
2022-2023 橋本壽郎会長スローガン 「楽しい奉仕活動で輪を広げよう」

本日のプログラム： クリスマス例会

親睦活動委員会(植野委員長)

12 月 14 日例会報告(第 1600 回)

◆ 幹事報告

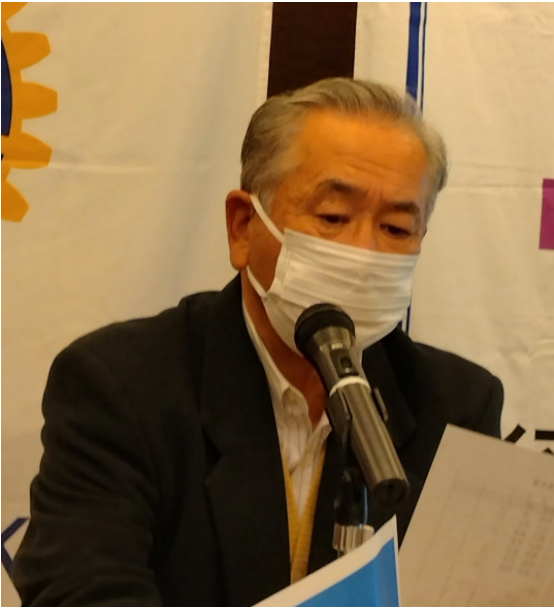
報告者： 厚見和則幹事



- 「青森県津軽地方豪雨災害支援金」のお礼状が届きましたのでご報告いたします。
- 「メルボルン国際大会登録料割引期限内のご登録のお願い」がきております。
※明日、12月15日が割引期限とのことです。
- 「RID2820 新会員オリエンテーションのご案内」の件。
※2023年1月22日(日)13:00~16:30 入会5年未満の会員対象 水戸市 私立リリーベール小学校
登録料無料ですので参加希望がありましたら幹事までご連絡ください。
- 「例会プログラム」の変更が持ち回り理事会にて承認されました。
※1/25(水)予定していました職業奉仕委員会の出前卓話ですが、職業奉仕総括委員長、鈴木様のご都合により1/18(水)に変更となりました。
- 「米山功労者への感謝状」の件。
※米山記念奨学会より第1回米山功労者として橋本壽郎会長に感謝状が贈呈されました。(左写真)

◆ 出席報告

報告者：出席委員会 浅川 清司委員

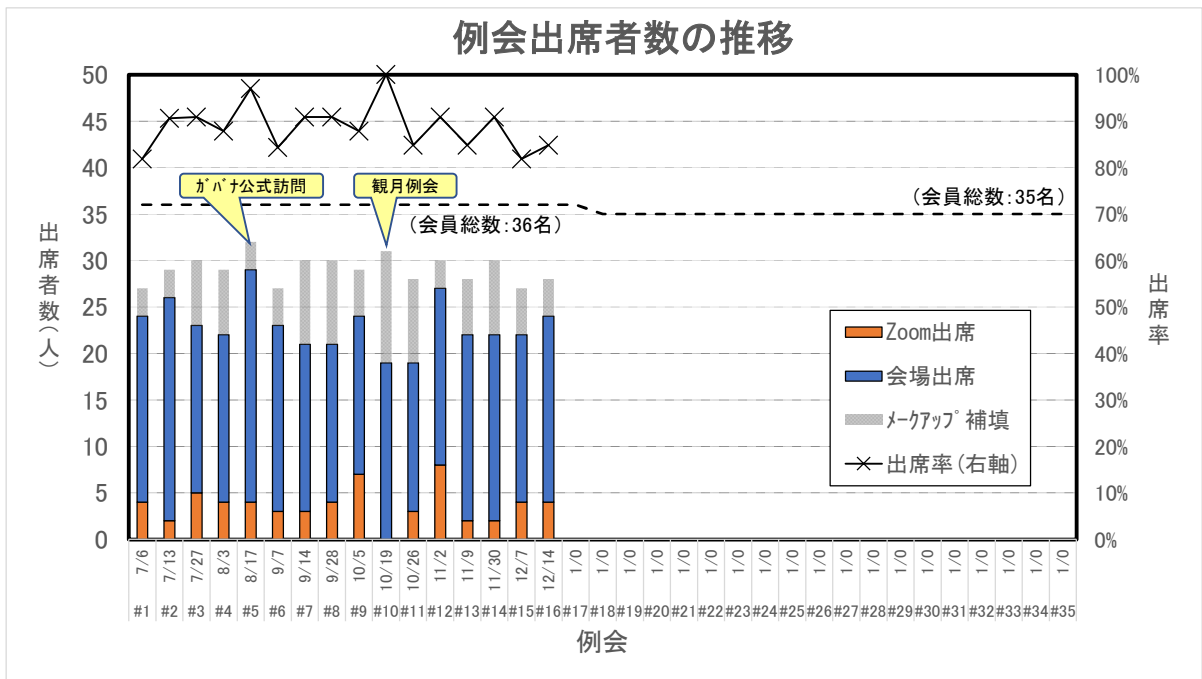


‘22年 12月 14日 例会

会員数	出席免除者数	対象 会員数	出席者	欠席者	出席率 (%)
36	5 内出席 2名	33	28	5	84.85

出席免除者(敬称略):下線は例会出席

清宮武雄、高橋 昭、中井英一郎、大部 泉、瀬谷利雄、



◆ ニコニコボックス

報告者：ニコニコボックス委員会 藤田 明英委員長

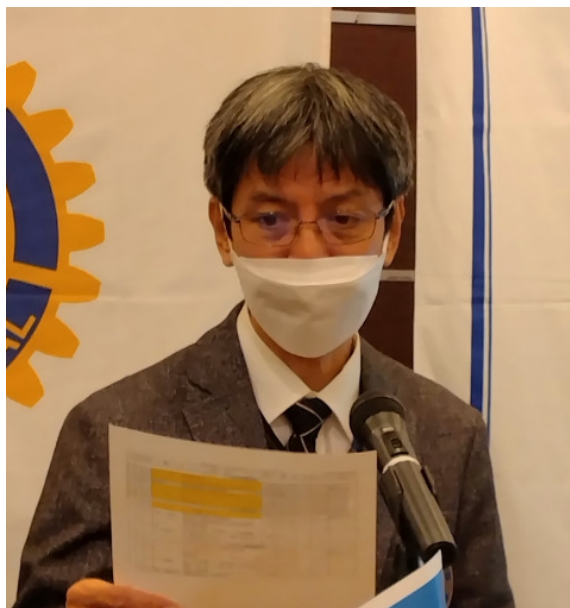


『よろこびの言葉』

氏名	よろこびの言葉
橋本 壽郎	松浦さま、ナタリアさま、宜しくお願い致します。
浅川 清司	ウクライナ避難民、がんばれ！
海野 宏幸	ロシアによるウクライナ侵攻が始まって10か月。現状をお聞きます。
木村 正人	本日の卓話、楽しみにしております。
藤田 明英	清水国際奉仕委員長、本日の卓話宜しくお願い致します。
大越 正彦	<ul style="list-style-type: none">・誕生祝い、ありがとうございました。・先日、見知らぬ方より電話があり「大越さんの財布を道端で拾いました」と言われました。えっ？あっ？財布が無い！ その後、その場所で15分以上待ってもらい、無事、私の元へ戻ってきました。感謝、感謝です。・沢山のありがとうを、その方とニコニコへ。

◆ 委員会報告

報告者：プログラム委員会 田中宏和委員長



12/7 の理事会において承認頂いたプログラム変更内容と厚見幹事から報告があった持ち回り理事会で承認頂いたプログラム変更内容を反映した例会プログラム(印刷物)を会員の皆さんのボックスに入れましたので、ご確認下さい。
変更内容は以下です。

【12/7 理事会で承認頂いたプログラム変更内容】

1. 2023年1月4日の理事会開催時間を12:00から18:00に、例会開催時間を12:30から18:30にそれぞれ変更する。
2. 2023年2月8日例会の会場をクリスタルパレスから日本原子力発電に変更する。

【持ち回り理事会で承認頂いたプログラム変更内容】

- ・ 2023年1月25日12:30～に予定されていた例会(外部卓話:地区職業奉仕委員会)の日程を2023年1月18日12:30～に変更する。

報告者：親睦活動委員会 木村正人委員



【1月4日の賀詞交歓会の出欠について】

親睦委員会からのお願いです。

来年1月4日に行われる賀詞交歓会について、出欠を回覧していますのでご記入をお願いします。

なお、東海方面は東海駅西口、那珂方面は大越電設様駐車場にバスを用意しておりますので併せてご記入をお願いします。

報告者： 職業奉仕委員会 海野宏幸委員長



【東海那珂 RC 職場訪問 日本原子力発電所 東海第二発電所見学会】

日 時 2023年2月8日(水) 12:30～ 例会及び見学会

行 程 12:30 集合

日本原電、東海原子力館にて昼食及び例会

13:00 東海第二発電所視察

ご挨拶

東海第二発電所安全性向上対策工事概要説明

VR 視察(安全性向上対策工事完了編:スクリーン上映)

事務連絡(本人確認・身分証明書コピー)

13:30 原子力艦屋上へ移動、発電所前景視察

・東海第二発電所 外観説明

・高台(緊急時対策所建屋、可搬型設備保管場所)他

・北側 防潮堤他

13:40 工事現場視察(バスにて移動)

・発電所周辺保護区域

発電所内周の各安全対策工事状況(徒歩)

(代替淡水貯槽、緊急海水ポンプ、主排気筒耐震)

・発電所外周

高圧電源車置場の工事状況(緊急対策建屋3階から)

防潮堤(南側、北側、取水口廻り)他の工事状況 (バス移動)

14:45 原子力館戻り

質疑応答、意見交換

15:00 視察終了

注意事項 視察時には身分証明書(免許証・マイナンバーカード等)を必ず持参のこと

本日のテーマ： 外部卓話① ウクライナ避難民卓話

卓話者紹介： 国際奉仕委員会 清水繁委員長



ウクライナ学生(大学)、避難民支援金報告

国際奉仕委員会

● ナタリナ バベンコ様(出席)

私は日本語を勉強していました、戦争によって、日本に避難して 新しい生活を、見つけることにしました。

● モトーナ アナスタシア様(欠席)

私は、キーウ大学で日本語を学び、日本に友人もいます。両親とは毎日連絡を取っていますが、ウクライナは遠いのでいつ会えるかわかりません。

支援金

日立 さくら 日本語学校	40,000 円 (校長)
当日、ニコニコBOX	43,000 円
学生避難民 2 名	30,000 円/人



卓話者： 日立さくら日本語学校校長 松浦みゆき様



ナタリア バベンコ様

2022年12月14日 東海那珂ロータリークラブ例会

日立さくら日本語学校の試み

～地域活性化に資する外国人材の育成を目指して～

日立さくら日本語学校 校長 松浦みゆき
matsura@hitachi-sakura.com

- ①奨学金留学スキーム
- ②ヤングシルバー人材
- ③ウクライナ避難民学生支援

自己紹介





日本語教師



☆茨城生まれ、茨城育ちです。

☆バブル期に〇L生活を謳歌 HITACHI 夫の海外赴任帯同でオーストラリアへ現地で長女を出産、異文化の中で育児

☆帰国後の国際交流ボランティア活動をきっかけに日本語教師になりました！



『日本語ジャーナル』
日本語教師プロフィール







静岡県日本向け外国人材紹介会 松浦みゆき




一般市民、企業向け
異文化コミュニケーション
やさしい日本語講座

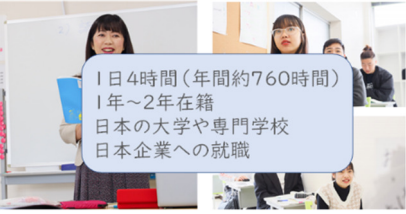
2018年開校 法務省告示校(定員100名)

【教育理念】
日本語教育を通して、多様化する国際社会と地域社会に貢献できる人材を育成する。



理事長 加藤仁郎

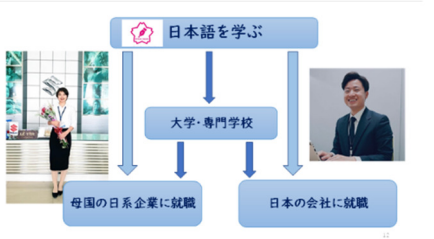
地域連携を大切にしています。 日立さくら日本語学校



1日4時間(年間約760時間)
1年～2年在籍
日本の大学や専門学校
日本企業への就職



ベトナム、ネパール、インドネシア
フィリピン、ウズベキスタン、中国
アメリカ、韓国、ウクライナ
10代～20代



日本留学の現状と課題

【日本】

- ・少子高齢化
- ・労働力不足

【東南アジア】


- ・優秀な若者の就職難
- ・貧困
- ・労働条件のよい海外へ



日本留学の現状と課題

【日本側】
外国人材=安価な労働力
雇用の調整弁

【東南アジア側】
悪徳ブローカー



借金をして来日

↓


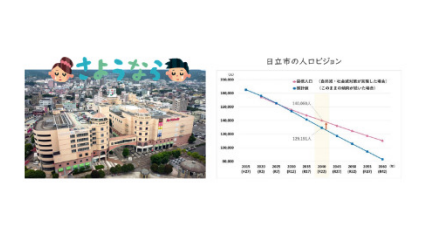
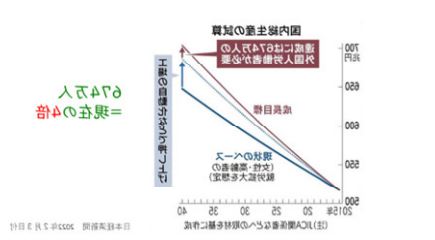
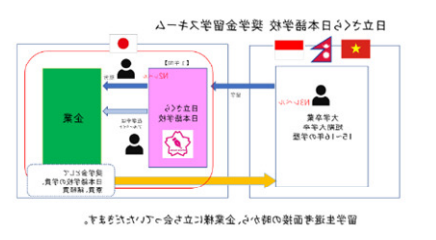
アルバイトをしながら日本語学校

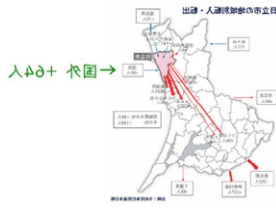
- ・母国での借金を返済
- ・進学資金の準備

↓

疲弊してドロップアウト

だれも幸せにならない負のスパイラル



グローバルな移住支援



日本語学校とアルバイト



介護福祉養成専門学校
↓
福祉施設へ就職



介護福祉養成専門学校
↓
福祉施設へ就職

異文化で暮らす外国人=社会的弱者

- 彼らの強みもある!
- ・若い
 - ・力持ち
 - ・バイタリティ
 - ・家族思い



竹林整備



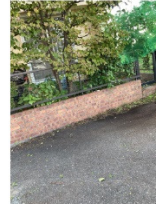
柿の実取り



防鳥ネット掛け



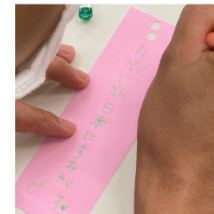
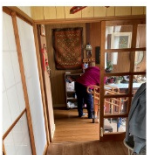
雑草取り



薪割り



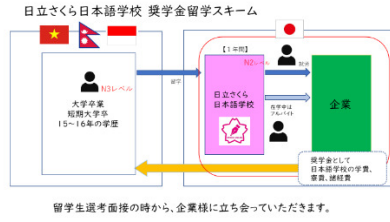
家の中のお掃除



地域とつながりを持つことで
日立愛、茨城愛が育つ。

『長い時間
日立に住みたいです』





将来のタックスペイヤー



日立さくら日本語学校・ウクライナ避難民学生支援

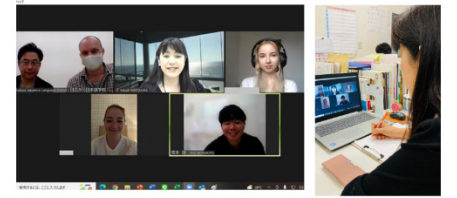
日立さくら日本語学校は、昨今の世界情勢を受け、ウクライナ学生支援会 (<https://www.jsus.info/>) に参画し、ウクライナから避難してきた方々への人回りサポート、無償の日本語教育を提供することにいたしました。日本語学校は、法令に基づき外国人を留学生として受け入れ、教育を行う学校です。外国人が日本に来て最初に入る教育機関ということで、単に日本語を教えるだけでなく、住民登録、銀行口座開設、ビザの手続き、ごみの出し方の指導など、生活面でも様々なサポートをしています。外国人が円滑に日本社会に定着するためのノウハウをもっている専門家集団として、ウクライナ避難民の支援を「今私たちがやるべきこと」の心算の気持ちで立ち上がった次第です。日本にいらした皆さんが、一日でも早く、日本で安心した日常生活を送れるように全力で支援し、将来、ウクライナと日本の架け橋となる人材を育成します。

日立さくら日本語学校 理事長 加藤仁部
校長 松浦みゆき

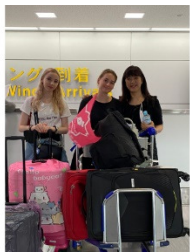
日立さくら日本語学校
ウクライナ学生支援会 (JSUS) に参加
学費諸経費等全額免除にて避難民学生の
受け入れを決定。

日立市勤労者協議会より
家電の提供

日立市役所より
市営住宅と、学生に生活
支援金30万円の支援

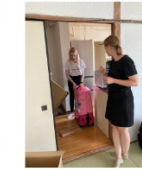


現地ウクライナとオンラインにて面談

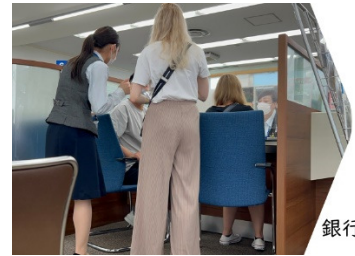


【遠隔支援】
・日本入国ビザ取得
・航空券購入
・PCR検査
...等々

7月24日(日)
成田空港にて出迎え



市営住宅へ入居



銀行口座開設



生活オリエンテーション



日本語授業の様子



日本語授業の様子



健康診断引率



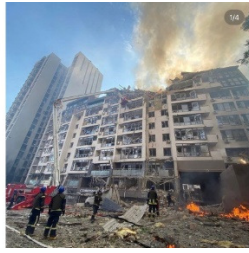
マスコミ取材



避難民学生と
日本語学校スタッフ



避難民学生の
自宅アパート
(戦争前)



戦災の状況
※上記写真と同じ場所

協賛金のお願い

当校は学費、諸費用全額免除にて避難民学生を受け入れております。授業料のほか、生活支援に関わるスタッフの人件費等、諸々の費用が掛かっております。皆様からのご支援を賜れますと幸いです。

info@hitachi-sakura.com
連絡先: 0294-22-1201

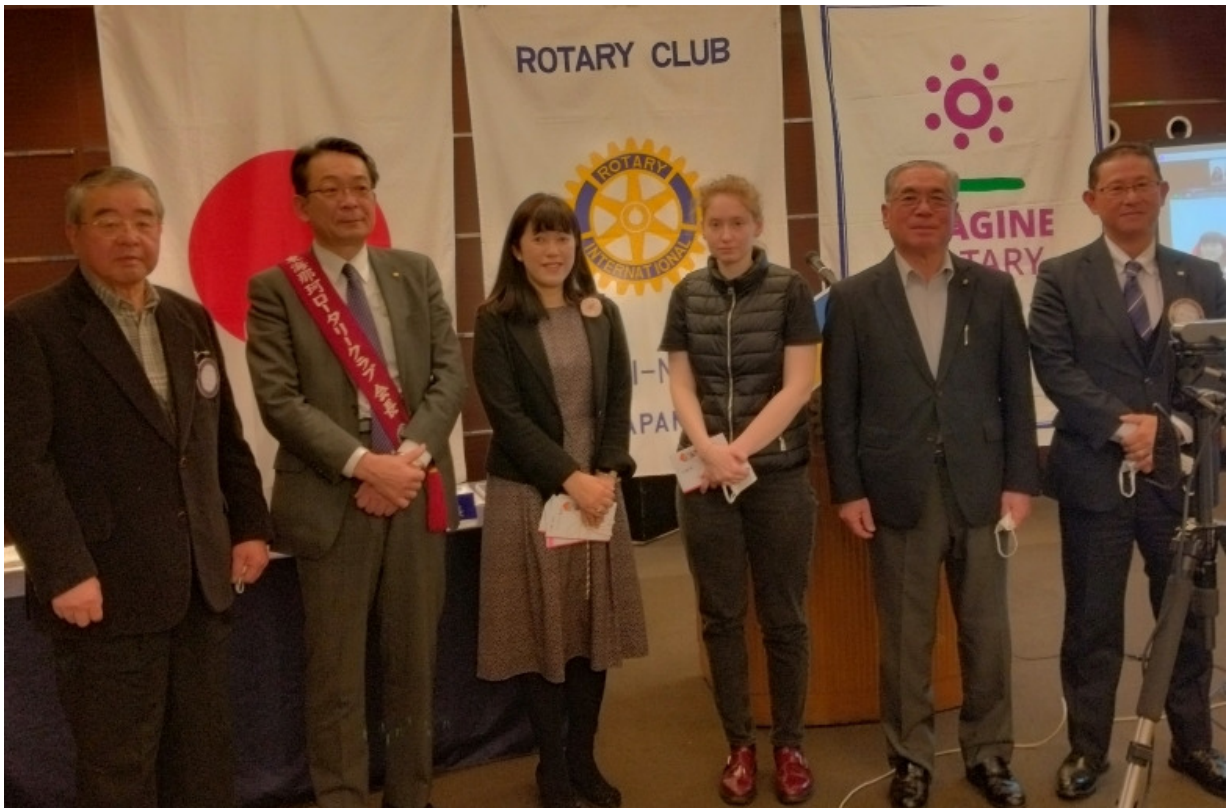


わたしたちが
地域活性化のお役に立ちます!!



日立さくら
日本語学校

ご清聴ありがとうございました



関係者(卓話者、ウクライナ避難民、会長、国際奉仕委員会委員)での記念撮影

次回例会 : 1月4日(水)18:30~ 賀詞交歓会
親睦活動委員会(植野委員長)
橋本壽郎会長・年頭所感

例会を欠席する時は、必ず前日 12:00 までに事務局まで連絡のこと

クラブ会報委員会:委員長 富永康修/副委員長 桐嶋健二/委員 佐藤広道、橋本和一郎